

# つなぐ

八代市地域学校協働本部（生涯学習課内）

令和6年3月5日発行 ☎0965-30-1110

## 前進 & 充実！ 地域学校協働活動

「協働」という言葉を改めて確認してみると「同じ目的のために対等の立場で、協力して共に働くこと。それぞれの得意分野を活かしながら、力を合わせて物事を行うこと。」とあります。

今年度も各校区で「協働」の名にふさわしい、充実した活動が行われていました。地域の方々の温かい支援を受けながら、子供たちには、人々への信頼、地域への愛着、自己肯定感が培われたことと思います。

次年度のスムーズな活動につながりますよう、今年度の活動の状況を整理し、今後の活動に向けての構想を共有したり、できる範囲の準備をしたりしておいていただければありがたいです。

### 一つの活動でみんなが充実 ～三者の視点で捉えてみると～

地域学校協働活動は、子供たちへの教育的効果に資するとともに、学校の先生方を応援し、地域の方々にもやりがいを感じていただくことを目指しています。

#### 【地域コーディネーター・サポーターさんの視点】

1年生の「昔遊び」に婦人会のメンバーで参加しました。あやとり おはじき 凧 羽子板 竹馬 紙ひこうきで、班ごとに楽しく遊ぶことができました。

いつも子供たちに元気をもらっています。後日、学習発表会を見に行ったときに、私たちに気付いて手を振ってくれました。嬉しかったです。

#### 【担任の先生の視点】

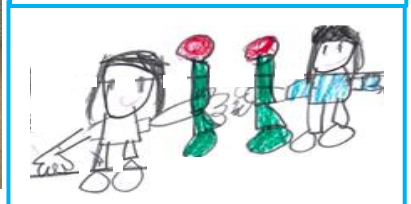
コーディネーターさんに「子供たちに昔の遊びを体験させたいんですけど」と相談したら、すぐに段取をしてくださいました。

気軽に相談することができて本当に有難いです。

#### 【子供たちの視点】（感想文や絵）

◎竹うまを（はじめ）まっすぐしていたけど、サポーターの人たちが、「少し、ななめにするとやりやすいよ。」とおしえてくれたので、ななめにしたらじょうずにできました。  
◎たこあげをおしえてくれたからじょうずにできてうれしかったです。いっぱいあそんだからたのしかったです。

#### 《 郡築小・昔遊び 1月 》



#### 協働活動の様子(秋～冬)



《泉八小・こんにやくづくり12月》  
全校児童3名とサポーター3名で、学校に実っていた柚子を使って、柚子こんにやくと甘露煮とゼリーをつくりました。子供たちはこんにやくが固まる様子を初めて見て、感動していました。こんにやくを丸めるのも、上手にできていました。



《千丁小1年生・昔遊び 1月》  
今回は、材料の調達が容易な一紙パックとんぼづくりを行いました。サポーターしてくださった老人会の皆さんは「子供と一緒に過ごせて楽しかった」とのことでした。



《八中・鍛錬遠足 11月》  
 耐寒・鍛錬遠足が3年ぶりに開催されました。  
 八中から東町を經由し、東陽町を通り、宮原、龍峯を通過する全行程約26kmを歩く遠足です。地点地点に手分けしてサポートしました。

地域住民の応援もあり、若い人の頑張りに関心しました。



《二中・門松づくり12月》

寒い中、生徒会の生徒たちと、門松づくりをしました。



## 教職員の意見交換会 1月26日(金) 八代市公民館



学校の先生方に「地域学校協働活動」についての理解を更に深めていただくことを目的として、標記の会を実施しました。

当日は、各学校担当者や管理職等、計36名の先生方の出席を得て、グループごとに自校の取組を紹介し合ったり、実施上の成果や課題について意見交換を行ったりしていただきました。



本部からは、普段から地域コーディネーターにお伝えしている「無理なく、楽しみながらの活動を」「学校側のニーズに沿った活動を」という2点を学校の先生方にも共有していただきました。

加えて、地域コーディネーターに依頼する際は、「何のために活動をするのか」という目的を共有してほしいこともお願いしました。

学校運営協議会（コミュニティスクール）で提示される学校経営のグランドデザインを念頭に置くことで、一層充実した活動になると思います。



## 令和5年度 八代市地域学校協働本部 第2回会議 及び 連絡調整会議

2月8日（木）午前10時から、千丁コミュニティセンターにて標記会議を開催しました。

年間の総括的な事業報告等を行った後、地域コーディネーターとの連絡調整会議ではグループ別の情報交換会を行いました。



グループ別の話し合いでは、学校現場に詳しい退職校長に入っていたことにより、学校の抱えている課題や実情が話題になり、特に不登校児童生徒の居場所づくりや別室登校生の見守りの必要性などを共有することができました。すでに八代市でも地域のサポーターや教職経験者が見守りや話し相手、学習指導にあたっている学校もあります。

これからも「安心できる居場所づくり」をはじめ、地域の一員として多様な課題解決のため協力していくことを共通理解することができました。

地域コーディネーターの皆様には、校区の子供たちのために深い愛情と使命感をもって活動していただき、本当にお世話になりました。



《編集後記》 この「つなぐ」は保護者の皆様には安心・安全メールで配信し、市民の皆様には市のHPで公開しています。ご覧になった方で、「自分の『得意』が子供たちに役立つかも」あるいは「得意なものがあるかどうかはわからんけど、加勢してよかよ。」と思ってくださった方は、ぜひ地域での協働活動にご協力ください。連絡をお待ちしています。（生涯学習課 30-1110）（事務局より）

